

日本氏族会連絡協議会/全国まなべ会所属氏族会

兵庫まなべ会だより

全国まなべ会ホームページ <http://www.interq.or.jp/power/manabe/>

発行/兵庫まなべ会 本部
〒671-1342
たつの市御津町朝臣1404-8
Tel&Fax# 079-322-2360
編集/兵庫まなべ会事務局
〒673-0008
明石市沢野一丁目2番3号
Tel&Fax# 078-927-8467

就任ごあいさつ

兵庫まなべ会 会長
全国まなべ会副会長

真鍋 諄一



この度、一夫会長の後を受けて兵庫まなべ会の顔であります重職を担うこととなりました。

一夫会長には平成11年の当兵庫まなべ会発足以来の3期9年のながきに亘り、私たちの先頭にたち当会発展にご尽力頂きました。お陰さまで全国まなべ会の中でも片手に入る組織に育てていただき、誠に有り難く厚く感謝申し上げます。

この9年間のビッグイベントは何と言っても平成13年、当会担当の姫路全国大会の開催ではと存じます、北の北海道から4名、九州からは11名と全国各地から151名のまなべさんをお招きし、須磨寺では真鍋豊平作の一弦琴の演奏を見聞、これが参加者の心に残る数少ない全国大会の一つだったように申し聞き致しております。

小生は会長のごとき大役の器ではありませんが、当会の長老の部類に属する様になり申し訳けなくも引受けることと致しました。会員の皆さまが元気で、気楽に寄り合える和気藹々とした会になりますよう、皆さまのご協力を頂きながら、今日までのご恩に報いるつもりで鋭意努力致し度く存知ます。

退任ごあいさつ

前兵庫まなべ会 会長
前全国まなべ会副会長

真鍋 一夫



3期9年に亘りお世話になりましたが、此の度、3年前のお約束どおり、申し訳けありませんが体力知力ともに衰え、皆さま方にご迷惑をおかけする前に引退を致し度く宜敷くお願いします。

この間、各副会長、その他役員、会員の皆さんより頂きましたご支援、ご協力など数えきれずそのご厚意に有り難く厚く心からお礼申し上げます。

これからは諄一さんの行動力、実行力に期待致し、皆さん方々のご協力され、当会のさらなる発展をご祈念申し上げます。

◎ 兵庫まなべ会「諄一」新会長体制発足

昨年11月25日、いこいの宿『赤穂ハイツ』にて兵庫まなべ会の平成20年度宿泊総会が開催されました。今総会は役員の変更期でありまして、新会長にはたつの市御津町の諄一さんが選出されました。新たに委嘱された役員を含めた新体制の顔ぶれは次の通りです。

会 長	真鍋 諄一	(新任)
副 会 長 (神戸担当)	真鍋 栄三	(留任)
副 会 長 (阪神担当)	真鍋 壽	(留任)
副 会 長 (播磨担当)	真鍋 博	(留任)
副 会 長 (多可担当)	真鍋 成之	(留任)
婦人部長	(人選中)	
幹 事 長	真鍋 誠次	(新任)
幹 事	真鍋 修司	(新任)
会 計	真鍋 正昭	(新任)
事務局長	真鍋 富夫	(留任)
監 査	真鍋 勇	(留任)
	真鍋 亨	(新任)



なお、一夫前会長は当会、並びに全国顧問にご就任。

◎ 兵庫まなべ会支部・役職別会員数(平成20年2月1日現在)

単位：名

支部名	全 国 役 員				一般会員	合 計	備 考
	顧問	理事	評議員	小計			
神 戸		1	4	5	5	10	
阪 神	2	2	2	6	16	22	含む, 三田・宝塚市
播 磨		4	4	8	11	19	
多可町	1	1	4	6	14	20	含む, 西脇市
合 計	3	8	14	25	46	71	

注1: お知合いの『まなべ』さんで入会をご希望の方がおられれば役員まで何時でも結構です、ご一報のほど宜敷くお願いします。

注2: 兵庫まなべ会としての会費は無料です、しかし、全国まなべ会々報助成金年額1,000円を会費扱いと致しておりますのでご協力の程宜敷くお願いします。

◎ 平成19年度会計決算報告

○ 一般会計決算報告書(要約版)

単位：円

自 平成18年11月 1日
至 平成19年11月13日

区分	項 目	金 額
収 入 の 部	(1) 前年度繰越金	96,757
	(2) 全国まなべ会本部補助金	14,500
	(3) 寄 付	30,000
	ア. 真鍋 一夫様 (兵庫会長) 10,000円	
	イ. 真鍋 和子様 (阪神支部) 10,000円	
ウ. 真鍋 壽 様 (阪神支部) 10,000円		
	(4) 平成19年度総会々費	138,000
	ア. 8,000円×15名=120,000円	
イ. 6,000円×3名=18,000円		
(5) 貯金利子	662	
合 計		279,919
支 出 の 部	(1) 平成19年度兵庫総会費	134,302
	(2) 全国まなべ会々報32号送料	3,520
	(3) 全国まなべ会々報33号送料	3,680
	(4) 平成20年度兵庫総会等案内書, 会報第34号送料	5,620
	(5) 立替費振替料等雑費	1,400
合 計		148,522
差引き残高		131,397

○ 特別会計 = 300,000円 (収入・支出共に0, 全額次期繰越)

残高(次期繰越金)明細

○ 郵便貯金総合通帳 (#14360-71952351) = 431,397円
○ 現金 = 0円

以上の通り相違ありません。

監 査 真 鍋 誠 次 (印)

真 鍋 勇 (印)

注1: 当会々計は毎10月1日より翌年9月30日までの1年間であります。

注2: 当会の会計は本部補助金(平成19年度は13,300円, 19年度は14,500円), 並びにご寄付にて運営されております, 総会等の行事はその都度会費を徴収致します。
全国まなべ会々報助成金1,000円のうち200円, 理事・評議員会費の1割が本部補助金として当会に還付されます。

◎ 総会翌日の赤穂城跡など忠臣蔵ゆかりの地を観光

いこいの宿『赤穂ハイツ』での総会翌日、月曜日でありましたが、都合のつく方7名で大石内藏助良雄はじめ47義士と菅野三平が合祀されている大石神社、白亜の2層の隅櫓がある赤穂城跡や、息継ぎの井戸等忠臣蔵ゆかりの史跡を観光し元禄時代の昔を偲びました。

昼食は諄一新会長ご推奨の姫路市内は御座候蕎麦屋さんにて名物の石挽きそばを頂き散会。好天に恵まれ暖かい秋を楽しみました。



大石神社にて参加者全員集合

◎ 新・旧会計の業務引継ぎ終了

年の瀬も押し迫った12月29日(土)午後、多可町中区の公民館にて新旧会計業務の引継ぎが行なわれました、一夫前会長に、成之副会長ご両人の立会で無事終了の筈でしたが、その後、民営化された郵便会社の手続き誤りが見つかり、再打ち合わせを実施。政裕さんご苦労さまでした、正昭新会計さん此れから宜敷くお願いします。

編集あとがき

- ◇ 新・旧会計の引継ぎ打合せ席上で話題になりました「当会々長、他役員人事異動や、会計決算などにつきましては全会員に報告すべきでは…」とのご意見をいただき、このような形でご報告することとなりました。今後の発行は年1回総会後ではと目論んでおりますが…。
- ◇ 今日までは全国まなべ会々報の(各地区)まなべ会便り欄にて報告を致しておりましたことご既承の通りですが、本欄にも引き続き掲載をお願い致し度く存知ます。
- ◇ 諄一新会長のもと、若い修司幹事さんの就任もあり兵庫まなべ会のより活性化にご期待を申し上げます。
- ◇ 当会、または全国まなべ会の何れでも結構です、何なりと皆様方のご意見ご要望等をご遠慮なく編集部までご連絡のほど宜敷くお願いします。

(富夫記)